

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成28年11月24日(2016.11.24)

【公開番号】特開2015-104541(P2015-104541A)

【公開日】平成27年6月8日(2015.6.8)

【年通号数】公開・登録公報2015-037

【出願番号】特願2013-248230(P2013-248230)

【国際特許分類】

A 6 1 H 23/02 (2006.01)

【F I】

A 6 1 H 23/02

【手続補正書】

【提出日】平成28年10月11日(2016.10.11)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 9

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 1 9】

なお、本例では、第1部材11の上面にリング状の導電パターン14が設けられ、第2部材16の下面に3つの独立した導電パターン19A、19B、19Cがそれぞれ設けられているが、この配置を逆にして、第1部材11の上面に3つの独立した導電パターンがそれぞれ設けられ、第2部材16の下面にリング状の導電パターンが設けられる構成としてもよい。この場合、振動発生部材20と電源23は第2部材16に配される。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 4 5

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 4 5】

なお、本例では、第2部材16の下面外周に、C字状の導電性を有する抵抗パターン28が形成され、第1部材11の上面外周に、抵抗パターン28と対面するC字状の導電パターン29が形成されているが、この配置を逆にして、第1部材11の上面外周に、C字状の導電性を有する抵抗パターンが形成され、第2部材16の下面外周に、その抵抗パターンと対面するC字状の導電パターンが形成される構成としてもよい。この場合、振動発生部材20と電源23は第1部材11に配される。